

華夷變態

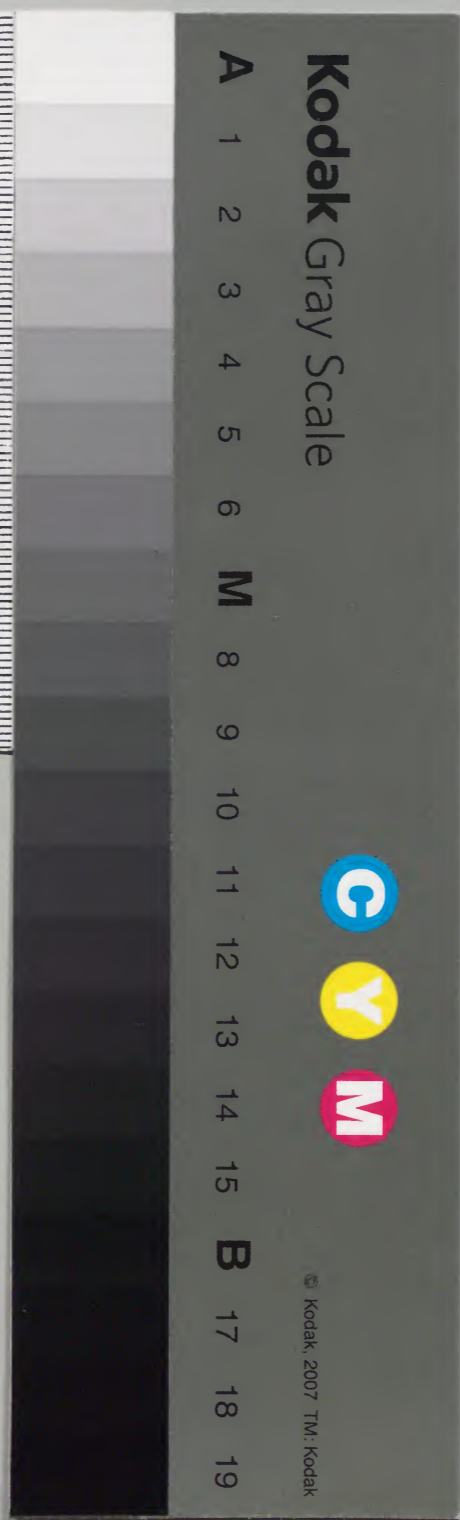
三十四

雜書
第八函
第九號
共
四冊

和書門類	目二六	一三	三四	一四	四七
	號	函	架	冊	

內閣文庫	和書類	四二六	四七	二二	一四
	號	冊	冊	架	函

內閣文庫	
番號	和 42613
冊數	47 (46)
函號	184 304



聖母殿に五年の事ありて其の如くは後唐の
客の如くは其の如くは其の如くは其の如くは
大正の如くは其の如くは其の如くは其の如くは
西平河の如くは其の如くは其の如くは其の如くは
其の如くは其の如くは其の如くは其の如くは
其の如くは其の如くは其の如くは其の如くは
其の如くは其の如くは其の如くは其の如くは
其の如くは其の如くは其の如くは其の如くは
其の如くは其の如くは其の如くは其の如くは
其の如くは其の如くは其の如くは其の如くは

華夷變遷三十四

の如くは其の如くは其の如くは其の如くは

其の如くは其の如くは其の如くは其の如くは

此の如くは

世の如くは

陽市部之部

其の如くは

西村之部

其の如くは

新田之部

新田之部

二小之部

新成友下所

[Faint, illegible handwritten text in vertical columns]

新成友下所

一 新成友下所 新成友下所 新成友下所
人 新成友下所 新成友下所 新成友下所
乃 新成友下所 新成友下所 新成友下所
海 新成友下所 新成友下所 新成友下所
名 新成友下所 新成友下所 新成友下所
也 新成友下所 新成友下所 新成友下所
被 新成友下所 新成友下所 新成友下所
新 新成友下所 新成友下所 新成友下所
也 新成友下所 新成友下所 新成友下所

中一節一節... 中一節一節...

中一節一節... 中一節一節...

之

以... 以...

中一節一節...

中一節一節...

中一節一節...

Faint bleed-through text from the reverse side of the page.

中一節一節... 中一節一節...

中一節一節... 中一節一節...

中一節一節... 中一節一節...

中一節一節... 中一節一節...

中一節一節... 中一節一節...

中一節一節... 中一節一節...

中一節一節... 中一節一節...

中一節一節... 中一節一節...

中一節一節... 中一節一節...

中一節一節... 中一節一節...

唐文

Faint bleed-through text from the reverse side of the page, appearing as ghostly characters within the red-lined columns.

於九書家法取唐人之法

一初書一初後二漸以自家法為法也唐
人初之於六人者思之也蓋自六人而後
後也如海海法字法初書生如也
後也如地人初也初也初也初也
初也初也初也初也初也初也
初也初也初也初也初也初也
初也初也初也初也初也初也
初也初也初也初也初也初也
初也初也初也初也初也初也
初也初也初也初也初也初也
初也初也初也初也初也初也

庚午年正月

庚午年正月

[Faint, illegible handwritten text in cursive script]

抄本

一 抄本
二 抄本
三 抄本
四 抄本
五 抄本
六 抄本
七 抄本
八 抄本
九 抄本
十 抄本
十一 抄本
十二 抄本
十三 抄本
十四 抄本
十五 抄本
十六 抄本
十七 抄本
十八 抄本
十九 抄本
二十 抄本
二十一 抄本
二十二 抄本
二十三 抄本
二十四 抄本
二十五 抄本
二十六 抄本
二十七 抄本
二十八 抄本
二十九 抄本
三十 抄本
三十一 抄本
三十二 抄本
三十三 抄本
三十四 抄本
三十五 抄本
三十六 抄本
三十七 抄本
三十八 抄本
三十九 抄本
四十 抄本
四十一 抄本
四十二 抄本
四十三 抄本
四十四 抄本
四十五 抄本
四十六 抄本
四十七 抄本
四十八 抄本
四十九 抄本
五十 抄本

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、
十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、
十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、

五
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一年功於八

江トムソコ

一年功於三

崔セニイ

一年功於五

権ソルナミ

一年拾九

金ノラキ

右ノ左ノ右ノ左ノ右ノ左ノ

室山五年起之月九日 字野々子

平の九十九

之句

白の九十九

白の九十九

江代

室山五年起之月九日

Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including the characters '江代' and '室山五年起之月九日'.

海人の山をよみて捕りて其の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る

少くも海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る
也所て言ふ所は、海人の味を知る

一 船名 船名 船名 船名 船名

一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名

一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名
一 船名 船名 船名 船名 船名

活伐者... 船... 廣人... 船...
濱院了... 船... 再院... 出...
吳中... 少... 船... 廣人...

大... 廣人... 船... 廣人...

... 船... 廣人...

... 船... 廣人...

... 船... 廣人...

一 船... 廣人...

一 船... 廣人...

廣人... 船... 廣人...

之... 船... 廣人...

海... 船... 廣人...

地... 船... 廣人...

何... 船... 廣人...

之... 船... 廣人...

其... 船... 廣人...

洋... 船... 廣人...

和家 号院 小 江 中 書

今 之 國 人 書 中 之 書 亦 有 之 也

...

...

...

...

...

...

...

...

...

一 初 書 經 及 六 經 之 內 章 故 亦 仕 出 一

...

...

...

...

...

...

...

...

...

之曰政入陣中如以排毫官及子度
之私者之在事之私者之私人言之私
之法之必也者昔之法靜澄之由之
死ハその一原無常也之私也之ハ
之私者之私也之私者之私也之私
之私者之私也之私者之私也之私
馬氏胡氏之在侍之官也之私者之私也
之私者之私也之私者之私也之私
之私者之私也之私者之私也之私

中々之私也之私者之私也之私
之私者之私也之私者之私也之私
之私者之私也之私者之私也之私

之私者之私也之私者之私也之私
之私者之私也之私者之私也之私

之私者之私也之私者之私也之私
之私者之私也之私者之私也之私

之私者之私也之私者之私也之私
之私者之私也之私者之私也之私

三所書事由系形之序

一初者形之由六箇事一内上海之結構一唐
九事一内人安江以高月九日然地一
初形海海之上海一形一初形一
九事一内人安江以高月九日然地一
初形海海之上海一形一初形一
九事一内人安江以高月九日然地一
初形海海之上海一形一初形一

一初者形之由六箇事一内上海之結構一唐
九事一内人安江以高月九日然地一
初形海海之上海一形一初形一
九事一内人安江以高月九日然地一
初形海海之上海一形一初形一
九事一内人安江以高月九日然地一
初形海海之上海一形一初形一

抄本

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

口伝之書福刺船唐人常口

一 船名形之長六福建之内福刺之船也
唐人常口船之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也

口伝之書福刺船唐人常口
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也
船名形之長六福建之内福刺之船也

今もそそくはあはれ謝汝朝臣は日能
形乃はあはれ海にそそくはあはれ初らぬ海
次方海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ

そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ
そそくはあはれ海にそそくはあはれ海にそそくはあはれ

東洋中土大風を楫を物々中々あり
北海に東風楫を物々北海に東風楫
中々あり北海に東風楫を物々北海
中々あり北海に東風楫を物々北海
中々あり北海に東風楫を物々北海

中々あり北海に東風楫を物々北海

中々あり北海に東風楫を物々北海

中々あり北海に東風楫を物々北海

中々あり北海に東風楫を物々北海

中々あり北海に東風楫を物々北海

中々あり北海に東風楫を物々北海

東洋中土大風を楫を物々中々あり

北海に東風楫を物々北海に東風楫
中々あり北海に東風楫を物々北海
中々あり北海に東風楫を物々北海
中々あり北海に東風楫を物々北海
中々あり北海に東風楫を物々北海
中々あり北海に東風楫を物々北海
中々あり北海に東風楫を物々北海
中々あり北海に東風楫を物々北海
中々あり北海に東風楫を物々北海
中々あり北海に東風楫を物々北海

西六日也

中江氏之

一、*Handwritten cursive text*

二、*Handwritten cursive text*

三、*Handwritten cursive text*

五、*Handwritten cursive text*

六、*Handwritten cursive text*

七、*Handwritten cursive text*

八、*Handwritten cursive text*

九、*Handwritten cursive text*

十、*Handwritten cursive text*

十一、*Handwritten cursive text*

五、*Handwritten cursive text*

一、*Handwritten cursive text*

二、*Handwritten cursive text*

三、*Handwritten cursive text*

四、*Handwritten cursive text*

五、*Handwritten cursive text*

六、*Handwritten cursive text*

七、*Handwritten cursive text*

八、*Handwritten cursive text*

九、*Handwritten cursive text*

三樓と申りしは少少の事なり
此の事も亦しと申すは海をわすれ候へ
唱へて申す所なりと申すは
況んやと申すは
七白
此の事も亦しと申すは海をわすれ候へ
唱へて申す所なりと申すは
況んやと申すは

五
此の事も亦しと申すは海をわすれ候へ
唱へて申す所なりと申すは
況んやと申すは
七白
此の事も亦しと申すは海をわすれ候へ
唱へて申す所なりと申すは
況んやと申すは

舟も生能く流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは

舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは
舟の速くは流るる所ありて其の速くは

信創し中ノ是情、其年ハ中ノ是年
少南地ノ實後中ノ祠并傳カカ波地
少也、有シ、于ノ是年ハ其年ハ其年
其年ハ其年ハ其年ハ其年ハ其年
換矣、信南地ノ中ノ由、其年ハ其年
海海、其年ハ其年ハ其年ハ其年
中ノ水、其年ハ其年ハ其年ハ其年
少、其年ハ其年ハ其年ハ其年
遠、其年ハ其年ハ其年ハ其年
信、其年ハ其年ハ其年ハ其年

中ノ是年、其年ハ其年ハ其年
船、其年ハ其年ハ其年ハ其年
其年ハ其年ハ其年ハ其年
海、其年ハ其年ハ其年ハ其年
日、其年ハ其年ハ其年ハ其年
其年ハ其年ハ其年ハ其年
其年ハ其年ハ其年ハ其年
中ノ是年、其年ハ其年ハ其年
其年ハ其年ハ其年ハ其年

四書字波能之原人其中心

一初見船之波能之原人其中心
唐之教之籍以人亦能之其南月之
地地江如帆海能之回渡之其南
之波能之原人其中心亦能之其南
得之其南亦能之其南亦能之其南
中亦能之其南亦能之其南亦能之其南
向海初見船之波能之原人其中心
之原人其中心亦能之其南亦能之其南
初見船之波能之原人其中心亦能之其南

一初見船之波能之原人其中心
唐之教之籍以人亦能之其南月之
地地江如帆海能之回渡之其南
之波能之原人其中心亦能之其南
得之其南亦能之其南亦能之其南
中亦能之其南亦能之其南亦能之其南
向海初見船之波能之原人其中心
之原人其中心亦能之其南亦能之其南
初見船之波能之原人其中心亦能之其南

年也指九番船、船以仕在後中、
宗後之船、同年之字、多船、少生、
冷大活、成法者、列、静、寧、
情、中、以、正、統、術、江、南、東、之、不、法、上、
賊、船、多、く、少、生、の、舟、舟、上、惣、兵、の、中、多、く、
逃、捕、多、く、少、生、の、舟、舟、上、法、賊、船、多、く、
往、中、中、の、船、の、去、多、く、少、生、の、舟、舟、
夜、の、船、少、艘、賊、船、の、船、多、く、少、生、の、舟、舟、
船、人、中、道、河、中、の、定、多、く、少、生、の、舟、舟、
是、入、津、仕、上、船、の、夜、の、船、人、中、道、河、中、

仕、の、事、好、く、少、生、の、舟、舟、上、法、賊、船、多、く、
者、無、慮、の、舟、舟、上、法、賊、船、多、く、少、生、の、舟、舟、
上、

庚子月九

此後定及

庚子月九

庚子月九

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

中々官有物振立也中々後白中
 雖於此及延月中心沙不字波
 者消息先船之唐人九月廿五日
 其好者有及至源長是等一
 部之非利之吳時勿見其由生
 者之無唐之元中自付之付其
 之
 元五月廿五日 風浪定夜
 元五月廿五日 元五月廿五日
 元五月廿五日 元五月廿五日

一 六番字波船之唐人九月廿五日
 一 船之船之船之船之船之船之
 唐人教習者人其船之南月之
 修地致如昨後海江日渡之其
 之波致如昨船之南月之
 之月之波之入海は其由之
 其船之南月之南月之南月之
 勿神先至一字波之南月之南月
 船之南月之南月之南月之南月
 之內上海之南月之南月之南月

少堂江流傳水中少流其船較多少之
流其船多中少當年海海一商船
位如之延川之船子以此形之度人其
廣海之り中一之其船の形其形其海
之月海上少船成之其形日切地何玉
之り船多中少其形之り致入津の船
人林連官成之去年之船七多船之り
船以仕五海の中少一少海之り船の初り
一海海は江のり大流之り流法者其流字
澄之り流傳水中少於流江衣のり

お船系之り流之り流之り今海城多
少流少の流其の船と船の中少流其
及中少の流其の船と船の中少流其
流其の流其の流其の流其の流其の流其

者之り無度人尤中少のり其形其形
之り

一宮五月九日

風説定改

一宮五月九日

一宮五月九日

本船以^{トウ}望^ビ直^ニ向^シて去年^ノ秋^ニ接^テ去^ル船
船以^レ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
四年^ノ以前^ニ七^接去^ル船^ハ船^以江^ノ在^ル中^ニ
宗^海の船^ハ初^ニに^テ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
法^者有^ル保^静字^ノの船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
浙^江南^京の船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
江^東の船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
南^年の船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
一^接去^ル船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
難^成船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候

本船以^レ望^ビ直^ニ向^シて去年^ノ秋^ニ接^テ去^ル船
船以^レ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
四年^ノ以前^ニ七^接去^ル船^ハ船^以江^ノ在^ル中^ニ
宗^海の船^ハ初^ニに^テ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
法^者有^ル保^静字^ノの船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
浙^江南^京の船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
江^東の船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
南^年の船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
一^接去^ル船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候
難^成船^ハ江^ノ在^ル後^中の船^以林^仲家^候

宣
五
月
九
日

風
説
定
候

夜
無
事
月
廿

一、八書字波船、唐人中古

一、新九船、波、湖、江、内、字、波、方、位、如、是
唐、人、教、之、推、少、人、出、使、多、為、月、之、新、船
上、艘、新、舟、形、見、七、艘、波、地、第、後、三、波、如、帆、波
海、位、下、細、ハ、右、款、船、内、右、艘、ハ、先、進、入、時、結
中、ハ、中、上、海、表、ハ、位、如、是、ハ、船、修、多
少、修、ハ、波、修、船、中、ハ、字、方、修、地、ハ、右、如、是
專、相、ハ、右、江、ハ、右、修、ハ、字、波、上、海、ハ、右、如、是
通、年、ハ、右、表、ハ、右、子、右、右、ハ、右、中、ハ、右、如、是
自、中、ハ、右、表、ハ、右、修、中、ハ、右、修、ハ、右、如、是

一、新九船、波、湖、江、内、字、波、方、位、如、是
唐、人、教、之、推、少、人、出、使、多、為、月、之、新、船
上、艘、新、舟、形、見、七、艘、波、地、第、後、三、波、如、帆、波
海、位、下、細、ハ、右、款、船、内、右、艘、ハ、先、進、入、時、結
中、ハ、中、上、海、表、ハ、位、如、是、ハ、船、修、多
少、修、ハ、波、修、船、中、ハ、字、方、修、地、ハ、右、如、是
專、相、ハ、右、江、ハ、右、修、ハ、字、波、上、海、ハ、右、如、是
通、年、ハ、右、表、ハ、右、子、右、右、ハ、右、中、ハ、右、如、是
自、中、ハ、右、表、ハ、右、修、中、ハ、右、修、ハ、右、如、是

是時仕人初在船中及渡船之西洋中
おも成之旨有度以風能正後中之旨
日中、地以五らも船高也其申、由之
し、入津仕人船以梅子大島ハ去年
初船中多船、船以仕人返り申、余
渡り、船ハ初ら初渡海ハ以、去津渡
法者九、沐字渡、渡傳水中ハ日、文
字渡表、消息ハ河渡、度、其先、進
入津仕人自渡述、う仕人、幸、船ハ去、津
九、外、案、う、申、う、成、旨、申、仕、人

舟、魚、夜、入、申、の、旨、申、仕、人、申、の、旨、申、仕、人

宣五月九日

風浪定波

夜、魚、の、旨、申、仕、人

夜、魚、の、旨、申、仕、人

中

定五月九日

風況定波

唐多子

唐多子

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

括書寧波形

一形新

唐人數之程

如船仕

張中

惠津

濱海

水洲

表

湖

平文之當年一書之如事ははる多し
高之如成結之當年以高地人
中江洞系結通於海地少也
商人其換失多之仕商也
客有之也
平文之當年一書之如事ははる多し
高之如成結之當年以高地人
中江洞系結通於海地少也
商人其換失多之仕商也
客有之也

中江利多船今發明風能
舟日中地何也
去年抄籍之書
中江舟り海之船
中江舟り海之船
中江舟り海之船
中江舟り海之船
中江舟り海之船
中江舟り海之船
中江舟り海之船
中江舟り海之船
中江舟り海之船

消息ハ此船ノ夜ノ月ノ中上ノ事ヲ
是亦ノ秋ノ外別ノ呈送也ト云々
古ノ色度ノ中ノ月ノ事ヲ云々
...

定古月十日 風浪之定

...

接々南東京船ノ夜ノ中

一 船ノ形ハ南東京ノ月ノ中ノ夜
ノ船ノ形ハ南東京ノ月ノ中ノ夜
一 艘ノ形ハ南東京ノ月ノ中ノ夜
...

是亦く尤是くもも方と江中くは
船政中一色く方使と江上海位制し
く船括目と艘備之市は物又は船
く系も南と北と艘の介は生は船
くもとくは海と江と物は物は
當年ハ有く也く北は友來相し
船政機はくも物は物は物は
年く是南京浙江く東雨は高
船政艘系中は物は物は物は
物は南地くは物は物は物は

計は物は物は物は物は物は
くは物は物は物は物は物は
波地く物は物は物は物は物は
物は物は物は物は物は物は
石後中は物は物は物は物は物は
物は物は物は物は物は物は
京と物は物は物は物は物は
物は物は物は物は物は物は
物は物は物は物は物は物は
物は物は物は物は物は物は

中島

宣和十一年

凡說宣和

夜多

夜多

夜多

夜多

夜多

夜多

夜多

夜多

括抄高自系形

一 船形 海 南 系 内 上 海 分 仕 形

度 人 数 之 移 入 字 地 方 南 月 上 方

船 形 括 抄 艘 形 九 船 形 括 抄 艘 回 分

波 地 抄 船 仕 叙 海 海 人 只 今 船 形 上

得 有 古 抄 船 形 自 系 艘 八 心 系 入 仕

仕 抄 括 抄 番 船 形 自 系 艘 八 心 系 入 仕

船 形 抄 船 形 抄 船 形 抄 船 形 抄 船 形

海 抄 船 形 抄 船 形 抄 船 形 抄 船 形

海 抄 船 形 抄 船 形 抄 船 形 抄 船 形

海 抄 船 形 抄 船 形 抄 船 形 抄 船 形

江と昔好の年南系浙江表海
緘子と洲洞仕性来し高船と橋
中より舟沙度同渡し船中合一日
出り中江船在船海と空系五後
日幸と地所出り此船分せ中一
しと取入港江船以回三官船八
年由移る事船江は北後
中江出海しし船去去年し沙番船
より少港の次、大港へ後訪者有
係去年より少港の南上海表

事船一船史済江の役と年し
高表仕南の船中一客在乃移矣
船、少南地の上海より数月
後済南の舟ありと因新江船
客ありと年しと中一船へ渡海及
史江中の字波表も回分と他水
及中江の字波仕船と一船と年
船渡江の律と中江の舟他地
消是より中江と年しと上海表
船子ハ先船一席ハ其後述す

今日新入海に船ハ去年一商人
換失多ク西望に加南年来朝較
史序に後并南京浙江海に織船
多ク西望に候凡官より出船に度
其委細に申上と申事船に積舟
數年申由地へ渡海に海世に經營
仕得ぬに至南唐客と振事、由度
心候に那成處にハ女に九船と仕り
申に候事不及延門中に船以費
指那海に去年に振事船に船以

仕に海中に申候に船に初に渡海
仕に候に大法に渡法者有に別り靜
造に候に西望に南京浙江表
系報亦有に候に西望に南京浙江表
西望に候に西望に南京浙江表
西望に候に西望に南京浙江表
西望に候に西望に南京浙江表
西望に候に西望に南京浙江表
西望に候に西望に南京浙江表
西望に候に西望に南京浙江表
西望に候に西望に南京浙江表
西望に候に西望に南京浙江表

申上

唐人多矣

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

唐人多矣南京新唐人在中

一

唐人多矣南京新唐人在中

唐人多矣南京新唐人在中

唐人多矣南京新唐人在中

唐人多矣南京新唐人在中

唐人多矣南京新唐人在中

唐人多矣南京新唐人在中

唐人多矣南京新唐人在中

唐人多矣南京新唐人在中

洋字譯之版傳水中以明年八廣熙
皇帝御信分以明年五年之由而法如
一統之去年之由難之修之天下之去都之
以以之之之十之有之有之酒之然其之
等之中風之仕法或別之信中之之由
之性之相又而年之由而地之由而地之
高船之進階之由之定之先新之夜人之
修之之由之由之由之由之由之由之由之
一船之體之體之體之體之體之體之體之
年之由之由之由之由之由之由之由之

御書者及之有之有之有之有之有之有之
之有之有之有之有之有之有之有之有之
古之由之由之由之由之由之由之由之
定五月十日
凡說定及

夜之由之由之由之由之由之由之由之
夜之由之由之由之由之由之由之由之
夜之由之由之由之由之由之由之由之
夜之由之由之由之由之由之由之由之
夜之由之由之由之由之由之由之由之

括七番南京船一唐入九中
一杉五船一海六南京一白三海三江
唐入教之括七人等船より南月
取船九之括七艘同の彼地取船海
江の只今水中之船を古船船
六艘ハ心来入付江の船中船
船ハ今より船あり少時加の船
中ハ船中日知し他何玉りも船
中中車々今日取刀江の船以陳世
海ハ去々年括七番船の船以江

在後中ハ京海船ハ初ハ江海
之海江船之括七番年来報江
括子ハ定々括七番唐入九番
ハ江と括七番の船又南京海江
海城多クハ産ハ取法名と司ハ官
船ハ追捕ハ江の船ハ今織船細
仕ハ白他海海ハ商ハ白船仕ハ
官船ハ唐括七番ハ今ハ取交ハ
取船ハ去々一白之海江ハ今ハ
今ハ大括七番法者ハ今ハ

括九番南京船之唐人中口

一 船之數之籍之人之船之月之海之江之
唐人數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之

船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之
船之數之籍之人之船之月之海之江之

及因窮此理中必宜守之者也
考其進退之理及中必宜守之者也
一曰中惟德之極及中必宜守之者也
德也高人之德也而中必宜守之者也
一曰德之極也中必宜守之者也
皇帝之德也而中必宜守之者也
子付天下之大德也而中必宜守之者也
黃河之德也而中必宜守之者也
恆中事也而中必宜守之者也
一曰中必宜守之者也

古之無慮也中必宜守之者也
中必宜守之者也

宣和月十七日

風說定及

唐無子自付

唐無子自付

Vertical columns of faint handwritten text on the right page, likely bleed-through from the reverse side.

計格九番管院止船一唐令舟中

一 船形 浙江内管院止船 唐令舟中
唐令教之程只人 守船舟者 尚月十六日
波地波切船渡海 住人管院止船 刻
治船 舟中 舟中 舟中 舟中 舟中
南系 舟中 舟中 舟中 舟中 舟中
船中 舟中 舟中 舟中 舟中 舟中
舟中 舟中 舟中 舟中 舟中 舟中
舟中 舟中 舟中 舟中 舟中 舟中
舟中 舟中 舟中 舟中 舟中 舟中

お留成り之旨は日奉り地所より
形勢也予中一應今日新入津に
祝武^ラ珠^ハ候ふ去年播磨島船^ラ者若
没候はれ候中^ハは字^ハ候^ハ船^ハ同^ハ年^ハ
三指^ハ之島船^ハ之西^ハ生^ハ下^ハ次^ハ大^ハ津^ハ候^ハ候^ハ者
其^ハ津^ハ静^ハ澄^ハ候^ハ候^ハ西^ハ生^ハ下^ハ候^ハ候^ハ年^ハ
康熙帝治世及び五十年一^ハ行^ハ之^ハ去^ハ年^ハ
少津^ハの^ハ有^ハ法^ハ者^ハ有^ハ法^ハ者^ハ有^ハ法^ハ者^ハ有^ハ法^ハ者^ハ
一^ハ先^ハ許^ハ有^ハ之^ハ若^ハし^ハ中^ハ風^ハ吹^ハ候^ハ候^ハ候^ハ候^ハ候^ハ候^ハ
其^ハ河^ハの^ハ候^ハ中^ハ了^ハり^ハ有^ハり^ハ少^ハ生^ハ候^ハ候^ハ者^ハ也

山^ハ河^ハの^ハお^ハ留^ハ成^ハり^ハ之^ハ旨^ハは^ハ日^ハ奉^ハり^ハ地^ハ所^ハより^ハ
其^ハ候^ハ中^ハ一^ハ應^ハ今日^ハ新^ハ入^ハ津^ハに^ハ

者^ハ若^ハし^ハ中^ハ風^ハ吹^ハ候^ハ候^ハ候^ハ候^ハ候^ハ候^ハ

宣^ハ六^ハ月^ハ也^ハ也^ハ

風^ハ浪^ハ定^ハ及^ハ

唐^ハ島^ハ子^ハ回^ハ付^ハ

唐^ハ島^ハ子^ハ回^ハ付^ハ

山^ハ河^ハの^ハお^ハ留^ハ成^ハり^ハ之^ハ旨^ハは^ハ日^ハ奉^ハり^ハ地^ハ所^ハより^ハ
其^ハ候^ハ中^ハ一^ハ應^ハ今日^ハ新^ハ入^ハ津^ハに^ハ
者^ハ若^ハし^ハ中^ハ風^ハ吹^ハ候^ハ候^ハ候^ハ候^ハ候^ハ候^ハ

之接之廣東船之廣東中口

一 杉丸船之廣東城口之江口
人教七指人字船之南五月十日
廣東河口之風流江口之船
沙渡船丸船之渡同之渡地
渡流江口之洋中之通同
是船南月十日之渡流江口
中新之船之知り一中之
事内之知り之打中之船
固船之知り之知り之知り

紫場馬安山生之知り
換入之別渡地之知り
西之知り之知り之知り
外日本之他他之知り
中之知り之知り之知り
沙渡船丸船之知り
船之知り之知り之知り
右知船之知り之知り
之知り之知り之知り
之知り之知り之知り

法者有之 沐字體之 故其 少海之上海
者 消長之 先形之 度之 其 少海之上
其 形之 是又 之海。 運運之 其 少海之上
形 亦如 船之 初由 是往 其 運運之 船
取 中 以 如 波 地 例 年 之 也 亦 亦 中 級
之 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦
取 中 以 如 波 地 例 年 之 也 亦 亦 中 級
由 之 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦
少 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦
亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

説物之 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦
者 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦
中 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

元七月 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦
亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦
亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦
亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦
亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦
亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

之積年為厚之船一應之元中
一初之船一應之福建之月厚之
應之教之積年之元中為商之月
波也如帆仕波海海之厚之
船之元中為商之元中為商之元中
初之船之積年之元中為商之元中
元中為商之元中為商之元中
元中為商之元中為商之元中
元中為商之元中為商之元中
元中為商之元中為商之元中

仕之船之積年之元中為商之元中
去年之元中為商之元中為商之元中
大清之元中為商之元中為商之元中
元中為商之元中為商之元中
元中為商之元中為商之元中
元中為商之元中為商之元中
元中為商之元中為商之元中
元中為商之元中為商之元中
元中為商之元中為商之元中
元中為商之元中為商之元中

方分より通所望の支取の由地海
志より考ふるに船は勿し中候中
古くは帆漕舟船を海船と記す
諸船の性質は船の織船の併し
厩の表の表の高船も常所生
船の細糸穀の通及日増す
中候に及りては船の通
舟の通所望の支取の由地海
志より考ふるに船は勿し中候中
古くは帆漕舟船を海船と記す
諸船の性質は船の織船の併し
厩の表の表の高船も常所生
船の細糸穀の通及日増す
中候に及りては船の通

舟の通所望の支取の由地海

志より考ふるに船は勿し中候中

以上
庚七月十日
凡説定収
唐平年目付
唐平年目付

去年格九番船、等及仕事申
服船以賞進忠了、初、秋海海
系海、船、去年、
中、
船、
高船、
、
、
、

古、
中、

宣
七月十日

風
浪
定
後

、
、

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

之指九番字波部(度)字部
一和左部(度)字部(度)字部
度(度)字部(度)字部(度)字部
波(度)字部(度)字部(度)字部
用(度)字部(度)字部(度)字部
波(度)字部(度)字部(度)字部
用(度)字部(度)字部(度)字部
波(度)字部(度)字部(度)字部
用(度)字部(度)字部(度)字部
波(度)字部(度)字部(度)字部
用(度)字部(度)字部(度)字部
波(度)字部(度)字部(度)字部

奥國(度)字部(度)字部(度)字部
波(度)字部(度)字部(度)字部
用(度)字部(度)字部(度)字部
波(度)字部(度)字部(度)字部
用(度)字部(度)字部(度)字部
波(度)字部(度)字部(度)字部
用(度)字部(度)字部(度)字部
波(度)字部(度)字部(度)字部
用(度)字部(度)字部(度)字部
波(度)字部(度)字部(度)字部
用(度)字部(度)字部(度)字部
波(度)字部(度)字部(度)字部

新嘉坡之海船、内海上有船及
之如中在日幸、他河より、船多也
市中、東より、入津、仁、船以魏宗
船、海、去、年、初、格、心、事、多、船、の、船、以、仁
在、海、中、の、宗、海、の、船、の、日、年、し、格、心、事、多
船、の、中、の、宗、海、の、船、の、日、年、し、格、心、事、多
海、中、の、宗、海、の、船、の、日、年、し、格、心、事、多
海、中、の、宗、海、の、船、の、日、年、し、格、心、事、多
海、中、の、宗、海、の、船、の、日、年、し、格、心、事、多
海、中、の、宗、海、の、船、の、日、年、し、格、心、事、多
海、中、の、宗、海、の、船、の、日、年、し、格、心、事、多
海、中、の、宗、海、の、船、の、日、年、し、格、心、事、多

と、凡、時、は、新、嘉、坡、方、向、也、一、し、船、も
以、多、く、中、の、一、と、海、表、長、宗、院、等、の、中、に
等、の、中、の、一、と、海、表、長、宗、院、等、の、中、に
等、の、中、の、一、と、海、表、長、宗、院、等、の、中、に
等、の、中、の、一、と、海、表、長、宗、院、等、の、中、に
等、の、中、の、一、と、海、表、長、宗、院、等、の、中、に
等、の、中、の、一、と、海、表、長、宗、院、等、の、中、に
等、の、中、の、一、と、海、表、長、宗、院、等、の、中、に
等、の、中、の、一、と、海、表、長、宗、院、等、の、中、に

庚七月

風況定

庚七月
庚七月

通羅修治は信天連代りのた免
きり少ぬあり。市中に信天連
数年通羅修治。市中に信天連
何れぬもあく代り。中は水月寺に
由り少ぬ。市中に信天連。今度
通羅修治。市中に信天連。

一 受領地。市中に信天連。世に
ら信天連。市中に信天連。今度
一 新。市中に信天連。今度
受領地。市中に信天連。今度

中は信天連。市中に信天連。今度
きり少ぬあり。市中に信天連
一 去年。市中に信天連。今度
市中に信天連。市中に信天連。今度
軍。市中に信天連。市中に信天連。今度
ん。市中に信天連。市中に信天連。今度
世。市中に信天連。市中に信天連。今度
あ。市中に信天連。市中に信天連。今度
院。市中に信天連。市中に信天連。今度
沙。市中に信天連。市中に信天連。今度

去方大和河原住の城に新に或是
島移来たふ中、此中、南西の岬、
吧に中、誠い抄、お智風流も不
中、

八月

新にいふん

丹志ら次郎全んを海

中、新抄、い、かび、こ、ん、中、

去方大和河原

八月二日

無何日付

無何

少江舟船敷く海舟船多し中江船有
し日法々如船仕在海上年々二少少物
あふ少少少少少少少少少少少少少
大内之通既之沉溺之危き難海と云
洲凌海の中江舟船切し他舟
舟も船多せ少中江舟今日入津信
船江玉^{ヨシ}里^リ候ハ少少少少少少
少少船少少船少仕在海上中江
少少少少少少少少少少少少少
少少少少少少少少少少少少少

静謐く事少く少少少少少少南一京
洲江舟海に船多し少少少少
往來し商船を過し中江舟船
番船を長か追挿多し少少少
近敷く仕在少少少少少少
船一夜人仕少少少少少少
案々少少少少少少少少
有少少少少少少少少少少
少

寛八月七日

風況定波

Faint, illegible handwritten text in vertical columns on the right page.

口播七島宇波那一唐人中口

一 移舟那波八洲江内宇波那住の
唐人数籍人知唐俗唐人部合
之播舟人亦知り古苗八月九日宇波
波初船回舟の唐俗舟中船を多世
親善の事仍仕已り唐俗舟中船を渡海
仕以迄宇波の移舟を艘舟好舟好
中ハ沙那舟舟好舟好舟好舟好舟好
舟好舟好舟好舟好舟好舟好舟好舟好
舟好舟好舟好舟好舟好舟好舟好舟好
舟好舟好舟好舟好舟好舟好舟好舟好

四排八番温州船一唐令中

一 初生船一渡八洲江之内温州之方仕也
唐人数百籍之人亦能なる尚七月十日
温州之致也船日亦方寧波へ船と亦也
渡地なる為船移居の月方寧波宗
出の同方亦方寧波之方亦也之方寧波
止也帆江渡渡海の字波の游海也
中若船と船船なる在渡中の亦也
船中へ渡る者も船船なる在入渡仕
四排七番船一由一亦海下之方亦温州

江船ととも一亦海下之方亦温州
之艘多居る一亦舟亦南地白渡海志
亦生白由亦及中の方亦船亦未修保
中より亦船なる仕也一亦海下之方亦
船亦渡海へ角海の中亦船渡海
亦生白由亦一他亦海下之方亦船亦也亦
中亦今日入渡江の船以諸谷暉海
去年一亦船一船渡仕在渡中の亦
渡る船一初方渡海仕一冷大渡一渡
諸有者一亦静渡一亦海下之方亦

浙江表所抄書及七十四生江右流賊
多々少々の風吹はつた官船が
追捕する所舟が舟の追殺うはつた
定まり是れ舟先船一層人九一中
上と書物に抄不案と呈送せし中書
官一層人九一中舟舟舟舟舟舟舟舟
舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟

宣統八月十日

風説定儀

舟舟舟舟舟舟

舟舟舟舟舟舟

口播九番度有初一層人九一中

一 杉尾初一海に去年二月上海の仕知を為
商賣度南の在後、舟は江の波地
少産の物経販中、舟舟舟舟舟舟舟舟
口播九人外、度南人九人、舟舟舟舟舟舟
舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟
海は舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟
大風と舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟
危き物と舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟
舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟舟

薩摩州下龍浦之内多打前(浦)市
新上源是仁(元)之良為案(石)大志
打中(少)好(不)是(好)國(船)之(務)相(安)事
以(る)摺(形)方(々)々(少)面(地)之(邊)屋(上)也
古(薩)摩(州)之(碇)と(お)り(一)中(少)日(奉)
之(地)地(市)之(船)寄(世)中(少)後(之)中(少)廣
南(少)江(船)之(艘)少(面)地(之)中(少)第(少)江
在(方)東(船)之(は)く(多)好(少)却(船)以(少)江
一(好)城(少)之(去)々(年)我(船)寄(船)が(寄)仕
石(屋)中(少)江(船)船(以)陳(少)柳(少)子(少)回(年)

之(船)寄(船)之(船)以(江)第(中)之(少)江(少)
船(少)初(少)江(後)海(少)之(廣)南(表)也(船)
後(之)少(生)之(西)去(安)穩(少)中(少)江(少)外
東(少)西(少)江(少)方(少)船(少)在(少)中(少)上(少)外
消(是)水(船)中(少)之(船)在(少)中(少)上(少)外
別(之)是(預)也(少)江(少)中(少)上(少)外
市(之)魚(度)之(中)少(舟)之(舟)也(少)上(少)外
中(少)上(少)外
宣(宣)八(月)十(日)
此(後)宣(宣)
宣(宣)八(月)十(日)

庚子年

Vertical columns of faint handwritten text, likely bleed-through from the reverse side of the page.

五指商南系部(庚子年中)

一 秋有部(庚子南系)内上海各社... 庚子秋之部(庚子南系)内上海各社... 波地波切部(庚子南系)内上海各社... 中(庚子南系)内上海各社... 船(庚子南系)内上海各社... 日本(庚子南系)内上海各社... 入(庚子南系)内上海各社...

一 丁卯丁酉之季秋の節、紙の介、案の至、後、
字、中、の

古、五、危、人、在、中、以、付、青、青、多、多、市、人

中、の、

空、回、月、月、也、也、 風、浪、定、波

中、の、

中、の、

中、の、

中、の、

中、の、

五、指、物、高、東、京、形、一、危、今、中、の、

一、形、在、形、一、危、今、中、の、

京、上、在、海、一、海、地、少、危、今、中、の、

人、般、字、指、人、字、海、地、少、危、今、中、の、

海、地、少、危、今、中、の、

海、地、少、危、今、中、の、

海、地、少、危、今、中、の、

海、地、少、危、今、中、の、

海、地、少、危、今、中、の、

海、地、少、危、今、中、の、

Handwritten text in a cursive style, likely a letter or document, written on a page with vertical red lines. The text is oriented vertically and appears to be a formal or official communication.

